

令和5年度 苫小牧市勇払公民館運営審議会議事録

令和5年7月18日午後1時30分

勇払公民館 第1研修室

【議事】

〈会長〉

それではさっそく議事に入らせていただきますが、会議を出来るだけ短い時間で効率よく進めてまいりたいと思いますのでご協力よろしくお願いします。

それでは、本日の議事としまして「令和4年度 勇払公民館事業実施状況及び利用状況」「令和5年度 勇払公民館事業実施計画」について、事務局から説明をお願いします。

〈事務局〉

それでは、お配りしております「令和5年度 苫小牧市 公民館 運営審議会 会議資料」に基づきまして ご説明させていただきます。

資料の1ページご覧いただけます。

はじめに、①番 勇払公民館事業推進方針は、記載内容のとおりとなっておりますのでご一読をお願いします。

続きまして、②番 令和4年度 勇払公民館 事業実施状況及び利用状況についてご説明いたします。公民館事業は、表の左側記載の5つの事業に分けております。始めに、「主催事業」です。こちらは公民館自らが 企画・運営しております講座の実施状況でございます。右側の備考欄に記載しておりますが、講座は「前期」・「後期」の区分で行っております。

内容としましては、「前期」は、5月に「やさしいパン作り講座」、「背骨コンディショニング講座」そして「レザークラフトで財布づくり」の3講座を、6月には「さあチャレンジ骨盤体操で脂肪燃焼！講座」、8月に「おいしいパンと一品料理講座」を行い、合わせて5講座で、全24回の実施、延べ174名の参加となっております。

「後期」は、9月に「さあチャレンジ骨盤体操で脂肪燃焼！講座」10月に「背骨コンディショニング講座」、11月に「やさしいお菓子作り&Xmas ケーキ作り講座」の、合わせて3講座で、全18回の実施、延べ118名の参加となっております。

講座の参加者でございますが、前年度より増となっております。これは1講座の増に加えまして、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種による重症化の抑制、また、これらの対応による感染者の減少傾向、併せて感染対策をしっかりと行った上での実施などにより、受講者の増に繋がったものと思われまます。

次に、「サークル活動」事業でございます。公民館に登録する 各種文芸、スポーツ、趣味などの 12 団体によります利用状況です。

令和 3 年度に比べ団体数は減少しておりますが、活動回数及び参加人数も増となっております。

団体数の減につきまして主な要因としましては、高齢化によるサークルの会員数の減少ということでございますが、活動回数及び参加人数が増となっております要因といたしましては、先程申し上げました新型コロナウイルス感染症のワクチン接種による重症化の抑制などにより、活動自体は活発化したものと思われまます。

続きまして「貸館事業」です。これは町内会活動、一般のグループ、又は個人や会社等への貸し出しによる利用状況でございます。

令和 3 年度に比べ実施回数（利用回数でございますが）及び参加人数共に増加しております。

次に「図書事業」、図書コーナーの利用状況でございます。

令和 3 年度に比べ微増となっております。令和 4 年度も中央図書館と連携を図り、定期的に古い図書の入替を行い、新しい図書を手に取れるよう整備を行いました。最近はお子様を連れている方や子供たちが寄ってくれるようになってきております。これからもどの年代の方にも利用しやすい環境づくりに努めていければと考えております。

最後に、「展示・その他」でございます。これは「公民館まつり」の開催結果でございます。令和 2 年度と 3 年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止となりましたが、令和 4 年度は新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと行った上でステージ発表は自粛し、映像によるサークル紹介や作品の展示などにより規模を縮小して開催いたしました。

結果、来場者は 279 人で初日の来場人数としては、これまで開催してきました過去 10 年間と比較しましても最大の来場者数となっております。

以上全体では、下段にお示ししておりますように、実施回数は延べ 1,063 回、参加人数は 9,330 人の利用となり、令和 3 年度に比べますと実施回数では 272 回、参加人数では、3,010 人の増となっております。

次に資料 2 ページをお開き願います。

③番「令和 5 年度 勇払公民館事業実施計画」についてご説明させていただきます。本年度の勇払公民館の予算総額は、1,570 万 9 千円となっております。内訳については資料をご参照ください。

次に本年度の公民館事業内容につきましてご説明いたします。

始めに学習活動の推進を目的とし公民館独自で企画・主催しております事業です。開講月を基準として前期・後期の二区分で行っております。

前期講座に関しましては、前年度も実施しておりました 5 講座を、後期には人気の「レザークラフトで財布づくり講座」を加え 4 講座を実施する予定としております。

次に「芸術・文化活動の推進」を目的として「勇払地区総合文化祭・勇払公民館まつり」を行っております。今年度はステージ発表も含めて実施する方向で考えております。

3 ページをお開き願います。

「市民の自主学習活動の推進」を目的としました、サークル活動、個人学習の育成・支援を行っております。

近年サークル活動を維持し継続していくことが困難という理由により登録サークルは減少傾向にあります。日程、活動回数の変更などの調整に臨機応変に対応できるよう、これからはサークルの方たちと情報共有を図って参りたいと考えております。

「個人学習の育成支援」の観点としては、図書コーナーにおいて読書など利用しやすい、また立ち寄りやすい環境作りを中央図書館との連携を今後も図り行って参ります。

次に「管理運営」でございますが、施設の維持管理が主な内容です。

長く安全に使用することができるよう、公民館の長期寿命化計画に基づきまして、機械類の更新やメンテナンスを今後も行っていく予定です。

最後に、「公民館運営」は、公民館運営審議会におきまして、公民館事業などを審議する会議の運営となっております。

以上、簡単ではございますが勇払公民館の活動状況などにつきまして、ご説明させていただきました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

〈会長〉

ただ今の事務局の説明について、ご意見ご質問等がございましたらお願いいたします。

〈委員〉

会議資料 1 ページの、①勇払公民館事業推進方針の文面の中で「他の関係機関などと連携を図る」とありますが、具体的に教えていただきたい。

〈事務局〉

例えば図書館事業であれば、各コミュニティセンターや交流センターなどの図書コーナーの運営は一事業者でないため、会議などすることで連携を図っています。また、サークル活動を通じての大会等の依頼ですとか、学校関係で申しますと、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中学校で学校祭が中止となった際に、公民館に相談いただき作品の展示を行うなど、連絡調整等行い関係機関と連携を図っています。

〈会長〉

よろしいでしょうか。他にございませんか。

〈委員〉

会議資料 1 ページの、②令和 4 年度勇払公民館事業実施状況及び利用状況の中で、展示その他の令和 4 年度で公民館まつり・サークルの展示とありますが、どの位の団体で展示物があったのか教えていただきたい。

〈事務局〉

基本的に各サークル活動の展示場面という形で押さえておりますので、当館で活動しておりますスタンドグラスでありますとかパッチワークキルトが行っています。昨年は展示物で講堂がいっぱいになるか不安な部分がありましたので、サークル団体以外にも色々と声をかけさせていただきました。例えば講座を開催していただいたレザークラフトの作品展示や古着をリメイクした作品をお持ちの方への声掛け、また、焼き物をされている個人の方、更には勇武津資料館で活動されている手織りサークルゆのみでありますとか、そういったところが主な団体や個人ということになります。他には作品など制作していない団体であるショートテニスサークルにも展示するものがないか相談しブースを設けました。

詳細としましては、サークルでいいますとパッチワークキルト、スタンドグラス、ショートテニス。個人で言いますと古着リメイク、陶芸、レザークラフト。他団体では勇武津資料館で活動されている手織りサークルゆのみ。その他、勇払幼稚園、勇払小学校、勇払中学校になります。

〈会長〉

よろしいでしょうか。他にございませんか。

〈意見なし〉

それでは、無いようですので、質疑終了といたします。皆様のご協力ありがとうございました。

以上